

事業所名 アシスト・ケア プラス (第20回)

運営推進会議開催報告書

開催日時 令和8年 3月17日(火)	
参加者	議題
利用者 2名	1 前回の運営推進会議の振り返り②事業所の特色③利用者の構成④職員資質向上の取組み⑤苦情、事故、ヒヤリハットの事例⑥事業所で内外での活動⑦ボランティアとの連携⑧避難訓練⑨地域から課題や要望⑩その他
利用者家族 0名	
地域住民の代表者 0名	
市職員 1名	
地域包括支援センター職員 1名	
事業所 1名	
会議録	
<p>1 特になし</p> <p>「くわの実」のパンの移動販売にて自分で選んで買い物をする機会をつくっている</p> <p>2 事業所の特色</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生活動作に即したマシン運動。4種類（起立運動・浴槽の跨ぎ動作、等） ・入浴（個浴2つにて対応） ・昼食の提供（織部焼の陶器を使用） ・口腔機能訓練は看護師の指導を基に実施（測定機器：健口くん使用） 自宅でも取り組める内容を伝えていく。 ・認知機能低下予防として「くもんの学習療法」を取り入れた頭の体操を行います。 簡単な読み書き計算、音読をすることで、前頭葉が活発に動き、認知症の予防改善に効果的です。FAB、MMSE の認知症テストを毎年4月に実施したところ、数名の改善結果がみられました。 勉強ではなく楽しく取り組むことで、頭の活性化や声を出しての機能向上を実施しております。（概ね半分の利用者が実施） <p>3 利用者の構成（実績）</p> <p>利用者数約45名 男女比3対7 平均介護度2 平均利用者：日/14名</p> <p>4 職員資質向上の取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・休日のミーティングを減らし、朝と昼に、運動方法の見直しや研修及びヒヤリハット、事故報告の確認と対応、サービスの統一化、困難事例の対応方法などを話し合っている。 ・資格取得支援制度（介護福祉士取得お祝い金） 	

・くもん東海シンポジウム

5 苦情、事故、ヒヤリハットの事例

- ・トイレ内での転倒
- ・送迎時の物損事故
- ・お迎え時、門扉階段にて膝折れ
- ・降車時に膝折れ

6 事業所内外での活動

- ・喫茶べら、おやつレク、お花見、パンの移動販売、瀬戸蔵お雛祭り
- ・エコバックの制作を実施→新聞紙で紙袋を制作してもらい、購入時に一般の方に使用してもらうことで、他者の為になる「やりがい」を持って制作を行っている（まんぷく子供カフェ、らいむ畑さんに提供）

7 ボランティアとの連携

- ・ハンドマッサージ（メナードさん）
- ・カピタニオ高校の生徒さんによる奉仕活動
- ・聖霊高校の太鼓演奏
- ・マジック
- ・エコバック作り
- ・ウクレレ演奏
- ・オカリナ演奏
- ・フルートコンサート

8 避難訓練

令和8年3月17日（水消火器を使った、近隣の住民と合同訓練）

9 地域から課題や要望

特になし

10 その他

・ヒヤリハット報告書の書面見直し→事故を防ぐことを予防するための書類であり簡素化して手早く記入できるように様式の見直しをしました。

＜参加利用者の感想＞

・体調が悪く休みがちな時もあったが現在は休みなく通所している。食前の口腔体操や午後の運動やレクリエーションにも楽しく参加しており、自身の身体機能向上に大変役に立っている。

・マシン、入浴、個別訓練、足のマッサージ、くもん学習療法等とても充実した時間を過ごすことができ、同じ世代の友人がいてとても充実している。